

○19 番 後藤健議員

私は「ラブライブ！サンシャイン！！」と協力した沼津市の宣伝について質問をさせていただきます。

沼津市は、2016年に始まったメディアミックス作品の「ラブライブ！サンシャイン！！」の舞台として内浦や沼津駅、リコー通りに沼津港と市内各地が細かい描写の下に登場しています。これらは沼津市の観光振興に繋がっておりますが、問題は今後どのように現状を維持し、沼津市の宣伝につなげていくかです。

国家百年の計ではありませんが、「ラブライブ！サンシャイン！！」頼みの観光振興だけではなく、作品の持つ宣伝効果を利用し、沼津の文化として故井上靖氏や故芹沢光治良氏といった優れた小説家の宣伝や、大平・鷲頭・徳倉等のハイキングコース、深海生物水族館など、ラブライブと切り離しても楽しめる観光スポットのPRや、寿太郎みかんに戸田塩等の特産品などを紹介し、これらが協力し合いながらも自立して発展しなければ、沼津が不安定なモノカルチャー経済に傾斜するかもしれません。

「ラブライブ！サンシャイン！！」の宣伝効果を利用しつつも、今後の沼津市の安定した発展に向けた宣伝策について、その展望をお教えてください。

○市長（頼重秀一）

後藤議員の「ラブライブ！サンシャイン！！」と協力した本市のPR施策についてお答えします。本市を舞台とした作品「ラブライブ！サンシャイン！！」が放映されて以降、作品の舞台を巡る、いわゆる聖地巡礼を目的として多くの皆様に沼津を訪れていただいております。本市の観光やにぎわいにつながっているものと認識しております。そして、沼津の海・山・川の豊かな自然をはじめ、貴重な歴史・文化遺産、魅力的なイベント、様々なスポーツを楽しめる環境、みかん・お茶・あじの干物に代表される特産品など、多様な地域資源にも触れていただいていることは、本当にありがたいことだと思っています。

そうした中、本市では沼津の魅力をさらに多くの方に知っていただくため、若年層を中心に絶大な影響力を持つ「ラブライブ！サンシャイン！！」と連携して、作品に登場するAqoursの皆さんに本市の観光大使である燦々ぬまづ大使を務めていただきながら、沼津夏まつり・狩野川花火大会への参加や、今年度実施した大型観光キャンペーンである「静岡デスティネーションキャンペーン」とのコラボレーションなどにより、積極的なPRに努めてまいりました。これまでも地域の方々や関係団体などと連携し、作品とのコラボレーションを行うことで、沼津の誇るべき資源や魅力を、より多くの方に届け、楽しんでいただいております。

また、現在本市では首都圏におけるPR拠点として「東京デスク」を開設するほか、新宿駅前の大型ビジョンでの動画放映、燦々ぬまづ大使などのインフルエンサーの活用、観

光ポータルサイトやSNSによる情報発信、そして深海魚をテーマにしたプロモーション動画の制作や配信など、様々なPRも実施しているところです。

こうした施策とともに、沼津が有する大きなポテンシャルを「ラブライブ！サンシャイン!!」との連携により引き続き表現し、今後もファンの方々による訪問や、本市に愛着を持っていただける方の増加につなげられるよう、活力に満ちた元気なまちづくりに向け、市民・地域・事業者の皆さまと一丸となって取り組んでまいります。